

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年1月13日
【四半期会計期間】	第101期第3四半期（自平成20年10月1日至平成20年12月31日）
【会社名】	三櫻工業株式会社
【英訳名】	Sanoh Industrial Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 竹田 陽三
【本店の所在の場所】	東京都渋谷区渋谷二丁目3番6号
【電話番号】	03（5766）6641（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役執行役員財務管理部長 篠原 良幸
【最寄りの連絡場所】	茨城県古河市本町四丁目2番27号
【電話番号】	0280（33）1121（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役執行役員財務管理部長 篠原 良幸
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成21年2月12日に提出した第101期第3四半期（自平成20年10月1日 至平成20年12月31日）四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、四半期連結財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所についてはXBRLの修正も行いましたので、併せて修正後のXBRL形式のデータ一式（表示情報ファイルを含む）を提出いたします。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

- 1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

- 3 財政状態及び経営成績の分析

第5 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

- (1) 四半期連結貸借対照表
- (2) 四半期連結損益計算書
- (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

注記事項

- (四半期連結損益計算書関係)
- (セグメント情報)
- (1株当たり情報)

3【訂正箇所】

訂正箇所は__を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第101期 第3四半期連結 累計期間	第101期 第3四半期連結 会計期間	第100期
会計期間	自平成20年 4月1日 至平成20年 12月31日	自平成20年 10月1日 至平成20年 12月31日	自平成19年 4月1日 至平成20年 3月31日
売上高(百万円)	65,902	19,152	93,146
経常利益 又は 経常損失(△) (百万円)	2,228	△115	4,463
四半期(当期)純利益 又は 四半期純損失(△)(百万円)	1,133	△180	2,478
純資産額(百万円)	—	33,262	34,932
総資産額(百万円)	—	68,760	71,248
1株当たり純資産額(円)	—	895.99	930.07
1株当たり四半期(当期)純利益 金額 又は 1株当たり四半期純損 失金額(円)	32.08	△5.13	69.61
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	—	—	69.58
自己資本比率(%)	—	45.8	46.3
営業活動による キャッシュ・フロー(百万円)	3,426	—	7,807
投資活動による キャッシュ・フロー(百万円)	△4,126	—	△7,809
財務活動による キャッシュ・フロー(百万円)	2,245	—	1,036
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(百万円)	—	6,590	5,254
従業員数(人)	—	4,585	4,664

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。

3. 第101期第3四半期連結累計期間及び第101期第3四半期連結会計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(訂正後)

回次	第101期 第3四半期連結 累計期間	第101期 第3四半期連結 会計期間	第100期
会計期間	自平成20年 4月1日 至平成20年 12月31日	自平成20年 10月1日 至平成20年 12月31日	自平成19年 4月1日 至平成20年 3月31日
売上高(百万円)	65,902	19,152	93,146
経常利益又は経常損失(△) (百万円)	2,224	△116	4,468
四半期(当期)純利益又は 四半期純損失(△)(百万円)	1,131	△181	2,481
純資産額(百万円)	—	33,011	34,682
総資産額(百万円)	—	68,931	71,417
1株当たり純資産額(円)	—	888.83	923.02
1株当たり四半期(当期)純利益 金額又は1株当たり四半期純損 失金額(円)	32.03	△5.15	69.69
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	—	—	69.66
自己資本比率(%)	—	45.3	45.8
営業活動による キャッシュ・フロー(百万円)	3,426	—	7,807
投資活動による キャッシュ・フロー(百万円)	△4,126	—	△7,809
財務活動による キャッシュ・フロー(百万円)	2,245	—	1,036
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(百万円)	—	6,590	5,254
従業員数(人)	—	4,585	4,664

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。

3. 第101期第3四半期連結累計期間及び第101期第3四半期連結会計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

第2【事業の状況】

3【財政状態及び経営成績の分析】

(訂正前)

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第3四半期連結会計期間における国内経済は、米国発の金融危機の影響により景気が急速に悪化いたしました。海外におきましても、これまで堅調だった中国をはじめとするアジア諸国の景気も減速しており、世界同時不況の様相が強まってまいりました。

自動車業界におきましても、国内・海外ともに需要が急激に冷え込んでおり、世界の自動車生産台数が大きく減少するなど、非常に厳しい事業環境となりました。

このような経済状況のもとで、当社グループは主力製品である自動車・輸送用機器用配管製品ならびに自動車用樹脂製品の新規受注、受注拡大に取組み、国内外の子会社・関連会社との企業ネットワークを使った受注活動を展開するとともに、経費削減と構造改革に取り組み、利益の確保に努めてまいりましたが、当第3四半期会計期間の経営成績は、売上高は191億52百万円、経常損失は1億15百万円、四半期純損失は1億80百万円の結果となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

自動車生産台数の減少により、売上高は114億74百万円となりました。営業利益につきましては、原価低減に取り組みましたものの原材料費用の高騰等により、21百万円となりました。

②北米・中南米

米国の自動車生産台数の減少等により、売上高は49億70百万円となりました。営業利益につきましては、サンオー アメリカ Inc. の収益改善効果もありましたが、1億65百万円にとどまりました。

③その他

欧州全体における自動車生産の落ち込みの影響を受け、売上高は27億8百万円にとどまりました。営業利益につきましても、好調に推移していたアジア経済に翳りが見え始めたこともあり、90百万円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間における現金及び現金同等物は、営業活動により5億37百万円減少、投資活動により5億67百万円減少、財務活動により17億92百万円増加などの結果、当第3四半期連結会計期間末には65億90百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用された資金は、税金等調整前四半期純損失が1億34百万円、減価償却費が11億9百万円、売上債権の減少による資金増が20億61百万円、たな卸資産の増加による資金減が4億69百万円、仕入債務の減少による資金減が23億1百万円、法人税等の支払が6億57百万円などにより、5億37百万円となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用された資金は、自動車部品事業を中心とした有形固定資産の取得による支出8億89百万円、投資有価証券の売却による収入3億54百万円等により、5億67百万円となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は、借入金の増加により20億74百万円、配当金の支払による減少2億81百万円等により、17億92百万円となりました。

(訂正後)

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第3四半期連結会計期間における国内経済は、米国発の金融危機の影響により景気が急速に悪化いたしました。海外におきましても、これまで堅調だった中国をはじめとするアジア諸国の景気も減速しており、世界同時不況の様相が強まってまいりました。

自動車業界におきましても、国内・海外ともに需要が急激に冷え込んでおり、世界の自動車生産台数が大きく減少するなど、非常に厳しい事業環境となりました。

このような経済状況のもとで、当社グループは主力製品である自動車・輸送用機器用配管製品ならびに自動車用樹脂製品の新規受注、受注拡大に取り組み、国内外の子会社・関連会社との企業ネットワークを使った受注活動を展開するとともに、経費削減と構造改革に取り組み、利益の確保に努めてまいりましたが、当第3四半期会計期間の経営成績は、売上高は191億52百万円、経常損失は1億16百万円、四半期純損失は1億81百万円の結果となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

自動車生産台数の減少により、売上高は114億74百万円となりました。営業利益につきましては、原価低減に取り組みましたものの原材料費用の高騰等により、20百万円となりました。

②北米・中南米

米国の自動車生産台数の減少等により、売上高は49億70百万円となりました。営業利益につきましては、サンオー アメリカ Inc. の収益改善効果もありましたが、1億65百万円にとどまりました。

③その他

欧州全体における自動車生産の落ち込みの影響を受け、売上高は27億8百万円にとどまりました。営業利益につきましても、好調に推移していたアジア経済に翳りが見え始めたこともあり、90百万円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間における現金及び現金同等物は、営業活動により5億37百万円減少、投資活動により5億67百万円減少、財務活動により17億92百万円増加などの結果、当第3四半期連結会計期間末には65億90百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用された資金は、税金等調整前四半期純損失が1億35百万円、減価償却費が11億9百万円、売上債権の減少による資金増が20億61百万円、たな卸資産の増加による資金減が4億69百万円、仕入債務の減少による資金減が23億1百万円、法人税等の支払が6億57百万円などにより、5億37百万円となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用された資金は、自動車部品事業を中心とした有形固定資産の取得による支出8億89百万円、投資有価証券の売却による収入3億54百万円等により、5億67百万円となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は、借入金の増加により20億74百万円、配当金の支払による減少2億81百万円等により、17億92百万円となりました。

第5【経理の状況】

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,721	5,385
受取手形及び売掛金	15,289	17,402
製品	2,599	2,266
原材料	3,992	3,833
仕掛品	2,045	2,391
貯蔵品	628	643
繰延税金資産	147	370
その他	1,886	2,037
流動資産合計	33,306	34,326
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,407	13,302
機械装置及び運搬具	45,160	44,722
工具、器具及び備品	6,567	6,161
土地	3,430	3,504
リース資産	31	—
建設仮勘定	1,406	1,648
減価償却累計額	△41,358	△40,172
有形固定資産合計	28,644	29,164
無形固定資産		
のれん	272	411
その他	262	367
無形固定資産合計	535	778
投資その他の資産		
投資有価証券	3,242	4,554
繰延税金資産	2,564	1,951
その他	468	473
投資その他の資産合計	6,274	6,978
固定資産合計	35,453	36,920
繰延資産	1	1
資産合計	68,760	71,248

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,100	15,397
短期借入金	7,680	5,890
未払金	2,818	2,691
未払法人税等	222	787
賞与引当金	210	641
その他	1,343	1,478
流動負債合計	<u>25,373</u>	<u>26,884</u>
固定負債		
長期借入金	3,550	3,002
退職給付引当金	6,280	6,182
役員退職慰労引当金	232	247
その他	63	—
固定負債合計	<u>10,125</u>	<u>9,431</u>
負債合計	<u>35,498</u>	<u>36,315</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,481	3,481
資本剰余金	3,031	3,031
利益剰余金	27,070	26,502
自己株式	△1,268	△1,093
株主資本合計	<u>32,315</u>	<u>31,922</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	784	1,554
繰延ヘッジ損益	69	55
為替換算調整勘定	△1,663	△548
評価・換算差額等合計	<u>△810</u>	<u>1,061</u>
少数株主持分	1,758	1,949
純資産合計	<u>33,262</u>	<u>34,932</u>
負債純資産合計	<u>68,760</u>	<u>71,248</u>

(訂正後)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,721	5,385
受取手形及び売掛金	15,289	17,402
製品	2,599	2,266
原材料	3,992	3,833
仕掛品	2,045	2,391
貯蔵品	628	643
繰延税金資産	147	370
その他	1,886	2,037
流動資産合計	33,306	34,326
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,407	13,302
機械装置及び運搬具	45,160	44,722
工具、器具及び備品	6,567	6,161
土地	3,430	3,504
リース資産	31	—
建設仮勘定	1,406	1,648
減価償却累計額	△41,358	△40,172
有形固定資産合計	28,644	29,164
無形固定資産		
のれん	272	411
その他	262	367
無形固定資産合計	535	778
投資その他の資産		
投資有価証券	3,242	4,554
繰延税金資産	2,735	2,121
その他	468	473
投資その他の資産合計	6,445	7,148
固定資産合計	35,624	37,090
繰延資産	1	1
資産合計	68,931	71,417

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,100	15,397
短期借入金	7,680	5,890
未払金	2,818	2,691
未払法人税等	222	787
賞与引当金	210	641
その他	1,343	1,478
流動負債合計	<u>25,373</u>	<u>26,884</u>
固定負債		
長期借入金	3,550	3,002
退職給付引当金	6,703	6,602
役員退職慰労引当金	232	247
その他	63	—
固定負債合計	<u>10,548</u>	<u>9,851</u>
負債合計	<u>35,920</u>	<u>36,735</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,481	3,481
資本剰余金	3,031	3,031
利益剰余金	26,818	26,252
自己株式	△1,268	△1,093
株主資本合計	<u>32,063</u>	<u>31,672</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	784	1,554
繰延ヘッジ損益	69	55
為替換算調整勘定	△1,663	△548
評価・換算差額等合計	<u>△810</u>	<u>1,061</u>
少数株主持分	1,758	1,949
純資産合計	<u>33,011</u>	<u>34,682</u>
負債純資産合計	<u>68,931</u>	<u>71,417</u>

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	65,902
売上原価	57,613
売上総利益	8,290
販売費及び一般管理費	※1 5,693
営業利益	2,596
営業外収益	
受取利息	19
受取配当金	84
その他	278
営業外収益合計	382
営業外費用	
支払利息	319
為替差損	243
その他	188
営業外費用合計	750
経常利益	2,228
特別利益	
投資有価証券売却益	232
特別利益合計	232
特別損失	
前期損益修正損	61
固定資産除却損	14
投資有価証券評価損	255
その他	8
特別損失合計	337
税金等調整前四半期純利益	2,123
法人税、住民税及び事業税	676
法人税等調整額	173
法人税等合計	849
少数株主利益	142
四半期純利益	1,133

(訂正後)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	65,902
売上原価	<u>57,638</u>
売上総利益	<u>8,264</u>
販売費及び一般管理費	※1 <u>5,671</u>
営業利益	<u>2,593</u>
営業外収益	
受取利息	19
受取配当金	84
その他	278
営業外収益合計	<u>382</u>
営業外費用	
支払利息	319
為替差損	243
その他	188
営業外費用合計	<u>750</u>
経常利益	<u>2,224</u>
特別利益	
投資有価証券売却益	232
特別利益合計	<u>232</u>
特別損失	
前期損益修正損	61
固定資産除却損	14
投資有価証券評価損	255
その他	8
特別損失合計	<u>337</u>
税金等調整前四半期純利益	<u>2,120</u>
法人税、住民税及び事業税	676
法人税等調整額	<u>171</u>
法人税等合計	<u>847</u>
少数株主利益	142
四半期純利益	<u>1,131</u>

【第3四半期連結会計期間】

(訂正前)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)
売上高	19,152
売上原価	17,134
売上総利益	2,018
販売費及び一般管理費	※1 1,742
営業利益	276
営業外収益	
受取利息	4
受取配当金	32
その他	131
営業外収益合計	167
営業外費用	
支払利息	97
為替差損	374
その他	86
営業外費用合計	557
経常損失(△)	△115
特別利益	
投資有価証券売却益	232
特別利益合計	232
特別損失	
前期損益修正損	△11
投資有価証券評価損	255
その他	8
特別損失合計	252
税金等調整前四半期純損失(△)	△134
法人税、住民税及び事業税	△154
法人税等調整額	188
法人税等合計	33
少数株主利益	13
四半期純損失(△)	△180

(訂正後)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)
売上高	19,152
売上原価	<u>17,143</u>
売上総利益	<u>2,010</u>
販売費及び一般管理費	※1 <u>1,735</u>
営業利益	<u>275</u>
営業外収益	
受取利息	4
受取配当金	32
その他	131
営業外収益合計	<u>167</u>
営業外費用	
支払利息	97
為替差損	374
その他	86
営業外費用合計	<u>557</u>
経常損失(△)	<u>△116</u>
特別利益	
投資有価証券売却益	232
特別利益合計	<u>232</u>
特別損失	
前期損益修正損	△11
投資有価証券評価損	255
その他	8
特別損失合計	<u>252</u>
税金等調整前四半期純損失(△)	<u>△135</u>
法人税、住民税及び事業税	△154
法人税等調整額	<u>187</u>
法人税等合計	<u>33</u>
少数株主利益	13
四半期純損失(△)	<u>△181</u>

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	2,123
減価償却費	3,401
のれん償却額	139
受取利息及び受取配当金	△103
支払利息	319
投資有価証券売却損益 (△は益)	△225
投資有価証券評価損益 (△は益)	255
売上債権の増減額 (△は増加)	1,429
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△628
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,411
その他	△171
小計	5,128
利息及び配当金の受取額	103
利息の支払額	△318
法人税等の支払額	△1,487
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,426
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△4,314
投資有価証券の取得による支出	△40
投資有価証券の売却による収入	354
その他	△127
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,126
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	5,014
短期借入金の返済による支出	△2,791
長期借入れによる収入	1,736
長期借入金の返済による支出	△970
自己株式の取得による支出	△175
配当金の支払額	△565
少数株主への配当金の支払額	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,245
現金及び現金同等物に係る換算差額	△209
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,336
現金及び現金同等物の期首残高	5,254
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 6,590

(訂正後)

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間
(自 平成20年4月1日
至 平成20年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	2,120
減価償却費	3,401
のれん償却額	139
受取利息及び受取配当金	△103
支払利息	319
投資有価証券売却損益 (△は益)	△225
投資有価証券評価損益 (△は益)	255
売上債権の増減額 (△は増加)	1,429
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△628
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,411
その他	△168
小計	5,128
利息及び配当金の受取額	103
利息の支払額	△318
法人税等の支払額	△1,487
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,426
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△4,314
投資有価証券の取得による支出	△40
投資有価証券の売却による収入	354
その他	△127
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,126
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	5,014
短期借入金の返済による支出	△2,791
長期借入れによる収入	1,736
長期借入金の返済による支出	△970
自己株式の取得による支出	△175
配当金の支払額	△565
少数株主への配当金の支払額	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,245
現金及び現金同等物に係る換算差額	△209
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,336
現金及び現金同等物の期首残高	5,254
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 6,590

【注記事項】

(四半期連結損益計算書関係)
(訂正前)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	
※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。	
運送費	1,211百万円
従業員給与・賞与	1,809百万円
技術研究費	766百万円
退職給付費用	82百万円

当第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)	
※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。	
運送費	393百万円
従業員給与・賞与	537百万円
技術研究費	254百万円
退職給付費用	27百万円

(訂正後)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	
※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。	
運送費	1,211百万円
従業員給与・賞与	1,809百万円
技術研究費	766百万円
退職給付費用	59百万円

当第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)	
※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。	
運送費	393百万円
従業員給与・賞与	537百万円
技術研究費	254百万円
退職給付費用	20百万円

(セグメント情報)

【所在地別セグメント情報】

(訂正前)

当第3四半期連結会計期間(自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)

	日本 (百万円)	北米・中南米 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	11,474	4,970	2,708	19,152	—	19,152
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	6,225	1,489	748	8,463	△8,463	—
計	17,698	6,460	3,457	27,615	△8,463	19,152
営業利益	21	165	90	276	—	276

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)

	日本 (百万円)	北米・中南米 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	37,404	16,851	11,647	65,902	—	65,902
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	21,274	4,496	2,268	28,039	△28,039	—
計	58,679	21,348	13,915	93,941	△28,039	65,902
営業利益	1,036	592	969	2,596	—	2,596

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米・中南米…アメリカ・カナダ・メキシコ・ブラジル

(2) その他…アジア・ヨーロッパ地域

(訂正後)

当第3四半期連結会計期間(自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)

	日本 (百万円)	北米・中南米 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	11,474	4,970	2,708	19,152	—	19,152
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	6,225	1,489	748	8,463	△8,463	—
計	17,698	6,460	3,457	27,615	△8,463	19,152
営業利益	20	165	90	275	—	275

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)

	日本 (百万円)	北米・中南米 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	37,404	16,851	11,647	65,902	—	65,902
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	21,274	4,496	2,268	28,039	△28,039	—
計	58,679	21,348	13,915	93,941	△28,039	65,902
営業利益	1,033	592	969	2,593	—	2,593

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米・中南米…アメリカ・カナダ・メキシコ・ブラジル

(2) その他…アジア・ヨーロッパ地域

(1株当たり情報)

(訂正前)

1. 1株当たり純資産額

当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)		前連結会計年度末 (平成20年3月31日)	
1株当たり純資産額	895.99円	1株当たり純資産額	930.07円

2. 1株当たり四半期純利益金額 又は1株当たり四半期純損失等

当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)		当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	
1株当たり四半期純利益金額	32.08円	1株当たり四半期純損失金額	△5.13円
なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 1株当たり四半期純利益金額 又は1株当たり四半期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)
四半期純利益 又は 四半期純損失 (△) (百万円)	1,133	△180
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益 又は 四半期純損失 (△) (百万円)	1,133	△180
期中平均株式数 (千株)	35,311	35,162
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—

(訂正後)

1. 1株当たり純資産額

当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)
1株当たり純資産額 888.83円	1株当たり純資産額 923.02円

2. 1株当たり四半期純利益金額 又は1株当たり四半期純損失等

当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額 32.03円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。	1株当たり四半期純損失金額 △5.15円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純利益金額 又は1株当たり四半期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)
四半期純利益 又は 四半期純損失 (△) (百万円)	1,131	△181
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益 又は 四半期純損失 (△) (百万円)	1,131	△181
期中平均株式数 (千株)	35,311	35,162
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—